

平成30年4月16日

朝会のお話

あいさつをしよう

おはようございます。

新しい学年になって、ちょうど10日が過ぎました。新しいクラスはどうか、友達はできましたか。先生はどうか、優しいですか。白金小は優しい先生ばかりです。「そんなことないよ、怖いよ。」と言う人もいるかもしれませんが、先生は、本当は叱りたくはないのです。いつも優しくしてきたいのです。でも、宿題をしてこなかったとか、忘れ物をしたとか、授業中に話を聞いていないとか、注意しなければならないことがあるので叱ります。先生を優しくするか怖くするか、それは皆さんの行動にかかっています。

さて、今日はあいさつのことについて話をします。

登校中にあいさつをすることは、友達以外に4回以上あります。交通当番で横断歩道にいるお父さんやお母さん、学校の前の横断歩道にいる登下校誘導員の方、校門でいつも大きな声であいさつをしてくれる警備員さん、そして、玄関のあいさつ駅伝の皆さんです。今日はあいさつしましたか。きいてみたいと思います。

- 1 交通当番のお父さんやお母さんにあいさつできた人は静かに手をあげてください。

半分よりすこし少ない位です。4割位かな。

- 2 横断歩道にいる登下校誘導員の方にあいさつできた人は静かに手をあげてください。

同じくらい、半分よりすこし少ない位ですね。

- 3 警備員さんにあいさつできた人は静かに手をあげてください。

これは多い。倍位になりました。8割位ですね。

- 4 あいさつ駅伝の人にあいさつできた人は静かに手をあげてください。

少なくなっていました。半分より少し多い位、6割位ですね。

あいさつをする人とあいさつをしない人、どちらが他の人から好かれますか。信頼されますか。当然、あいさつをする人です。自分から、「おはようございます」と自然にあいさつができるようになってほしいと思います。次にきいたときは、全員の手があるといいですね。

今週もあいさつをしっかりして元気よくすごしましょう。